

レール塗液器

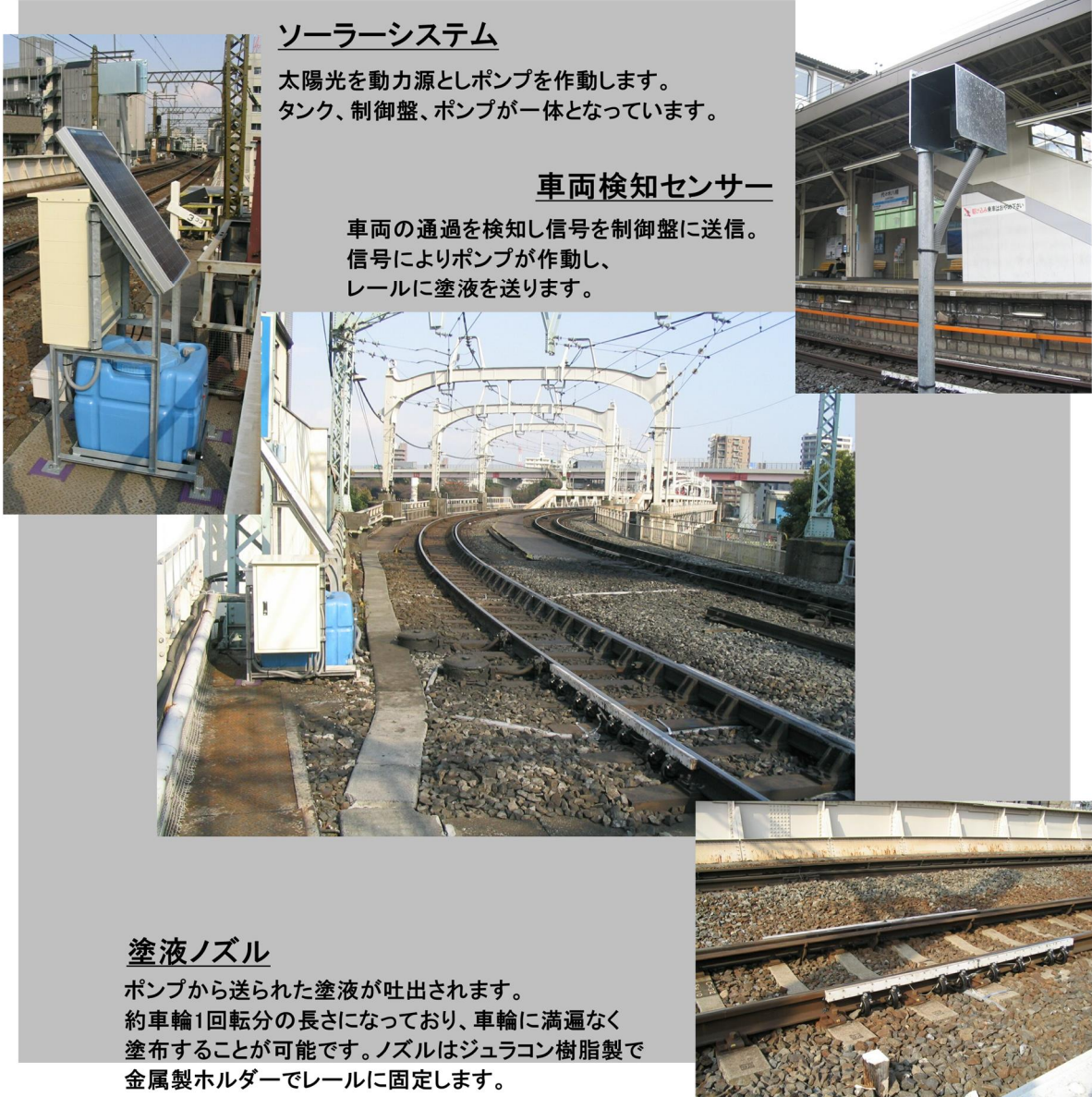
電源工事不要で軋り音・レール摩耗防止

ソーラーシステム

太陽光を動力源としポンプを作動します。
タンク、制御盤、ポンプが一体となっています。

車両検知センサー

車両の通過を検知し信号を制御盤に送信。
信号によりポンプが作動し、
レールに塗液を送ります。



塗液ノズル

ポンプから送られた塗液が吐出されます。
約車輪1回転分の長さになっており、車輪に満遍なく
塗布することが可能です。ノズルはジュラコン樹脂製で
金属製ホルダーでレールに固定します。

伊岳商事株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1-10-11

TEL: 03 (3451) 9351 FAX: 03 (3451) 6060

JR: (057) 7629 E-mail: tetsudou@itake.co.jp

URL: <http://www.itake.co.jp/>



ソーラー式 レール塗液装置の特徴

ソーラーシステム

- ・電源はソーラーシステムにより供給される為、電源工事を必要としません。
- ・日照条件の悪い場所ではソーラーパネルを日照条件の良い場所に別置きも可能です。
- ・既設電源の有る場所では、その電源を利用することも可能です。

レール塗液

- ・使用する液は軋り音及びレール摩耗防止の為開発した水溶性の液体で、土壌で分解されやすく環境にも配慮した製品です。

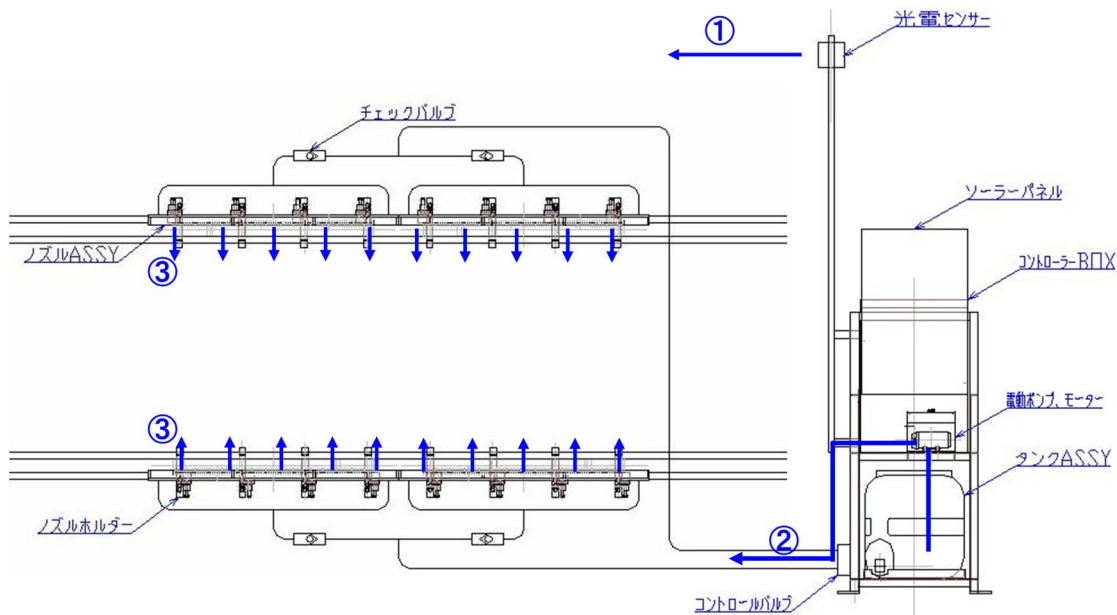
塗液ノズル

- ・約車輪1回転分の長さのノズルを使用するため、車輪に満遍なく塗布できます。

塗布システム

- ・2つのタイマーを設定するだけで様々な列車状況に対応し無駄なく塗布できます。

【装置の流れ】



- ① 車両検知センサーが列車を感知。信号を制御盤に送りポンプを回します。
- ② ポンプはタンクから塗液を吸い上げレールに設置してあるノズルまで絶縁油圧ホースを通して送ります。
- ③ 塗液はノズル踏面に開いているφ1mmの穴より一様に塗出されます。